

# 守山登頂証明書



北条義時生誕の地をのぞむ、守山（標高  
101.8M）に登頂されたことを証明します。

令和 年 月 日

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」  
伊豆の国市推進協議会





※北条氏邸跡と願成就院は展望台からは見えません

守山の展望台からは、真下に史跡北条氏邸跡や願成就院、狩野川の向こうに北條寺や義時館跡を眺望することができます。北条義時を率いる源頼朝は、この地で初めて旗揚げをし、平家方の山木兼隆・堤信遠の討伐に向かいます。伊豆の国市は頼朝による鎌倉幕府創立の出発の地です。

## ①北條寺

北条義時が長男安千代のために建立した寺院。境内には、「北条義時夫妻の墓」がある。仏師集団「慶派」による作品「阿弥陀如来坐像」や、姉の北条政子が寄進したとされる「牡丹鳥獸文縹帳」など、数多くの貴重な寺宝を有する。

## ②江間公園(北条義時館跡)

義時の館があったとされる場所。現在は江間公園。  
義時は青年期、「江間小四郎(こしろう)」を名乗っていたとされる。

## ③堤信遠の館 推定地

この地で初めて旗揚げした源頼朝は、平家方の山木兼隆の討伐に向かう。途中、兼隆の後見である堤信遠の館を襲撃する。

## ④山木兼隆の館 推定地

源頼朝の監視役であった山木兼隆の館があったとされる場所。  
近くには兼隆が創建したと伝わる「香山寺」があり、供養塔が建立されている。

## ⑤蛭ヶ島公園

源頼朝が配流され、14歳から34歳まで過ごした地といわれている。  
頼朝・政子が富士山をみつめる「蛭ヶ島の夫婦(ふたり)」の像が建っている。

## ⑥願成就院

源頼朝の奥州攻めの戦勝を祈願して北条時政が創建した北条氏の氏寺。  
時政の子、義時や孫の泰時も堂や塔を建立しており、境内には時政の墓もある。

## ⑦史跡北条氏邸跡

発掘調査により北条家の館跡であることが明らかとなっている。  
遺跡の年代から時政の館跡であり、義時はこの地で生まれたと考えられている。



大河ドラマ館 HP